

高校教育改革実行計画の策定に向けた生徒意識調査 集計結果 概要版

目的・対象

目的：高校教育改革実行計画の策定に向け、生徒の意識・ニーズを把握し、施策検討の基礎資料とする。

対象：県内公立中学校3年生、県立高校2年生（全日制・定時制・通信制）。

高校生回答数

8,117

中学生回答数

11,731

設問数

高校生21問、中学生20問
（うち自由記述高校生4問、中学生3問）

肯定的回答

少しそう思う＋とてもそう思う

令和8（2026）年9月11日
栃木県教育委員会

3 質問項目別 肯定的回答率の比較（自由記述は除く）

質問内容が分かる短縮表現で表示。数値は肯定的回答率（％）（「少しそう思う」＋「とてもそう思う」）。

質問項目	高校生	中学生
Q01 地域に必要な仕事について学ぶ機会	75.4%	78.9%
Q02 企業や地域課題を扱う職業体験への関心	79.7%	77.9%
Q03 資格・専門技術を生かす地域産業への関心	71.5%	74.8%
Q04 企業・専門家から学ぶ授業	76.4%	84.6%
Q05 地域課題解決への参加	80.1%	74.5%
Q06 文系内容をデータや実験で考える学び	65.6%	66.8%
Q07 理系内容を社会や人間の視点で考える学び	73.4%	75.3%
Q08 データを用いて意見を伝える力	78.5%	79.7%
Q09 データや根拠に基づいて判断する力	87.3%	85.5%
Q10 文理融合分野への関心	72.1%	71.8%
Q11 自分に合ったペースや方法で学ぶ	91.5%	96.6%
Q12 相談しやすい環境	76.2%	91.5%
Q13 他校・大学・オンライン等での授業機会	73.5%	79.8%
Q14 卒業後も学び続けようとする意欲	87.3%	89.5%
Q15 多様性を尊重した学ぶ環境	91.9%	97.5%
Q16 他校・大学等との共同探究の機会	74.8%	77.7%
Q17 専門家から学ぶ探究活動	76.9%	81.4%

色の目安  低い → 高い

高校改革の方向性～2024年に向けた高校の姿～

- 視点1 不確実な時代を自立して生きていく主権者として、AIに代替されない能力や個性の伸長
- 視点2 我が国や地域の経済・社会の発展を支える人材育成
- 視点3 一人一人の多様な学習ニーズに対応した教育機会・アクセスの確保



- 類型1 専門高校の機能強化・高度化（アドバンスト・エッセンシャルワーカーの育成等）
- 類型2 普通科改革を通じた高校の特色化・魅力化（文理の双方の素養を有する人材の育成等）
- 類型3 地理的アクセス・多様な学びの確保

Q05、Q09、Q10以外、中学生の肯定的回答率のほうが高校生よりも高い。

Q01 地域に必要な仕事について学ぶ機会

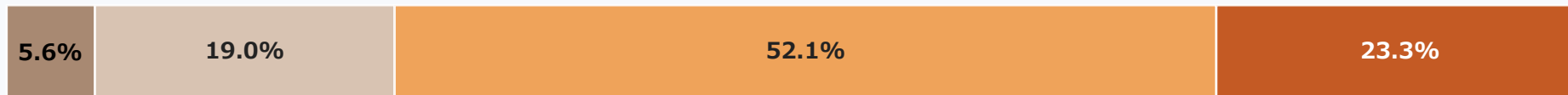
帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：地域では、どのような仕事をする人が必要とされているかについて、学んでみたい。

中学生設問：地域では、どのような仕事をする人が必要とされているかについて、高校で学んでみたい。

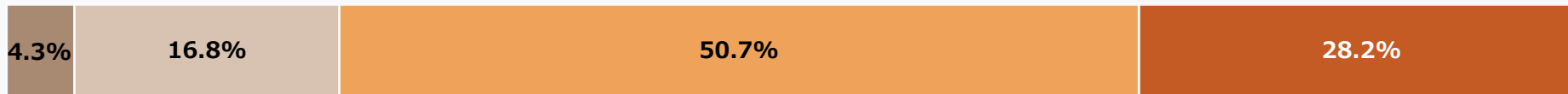
n=8,117 肯定 75.4%

高校生



n=11,731 肯定 78.9%

中学生



そう思わない あまりそう思わない 少しそう思う とてもそう思う

地域に必要な仕事について学びたいという意識は高校生75.4%、中学生78.9%と高い。

Q02 企業や地域課題を扱う職業体験に関する興味・関心

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：仕事の体験（インターンシップ・職場見学など）の中で、実際の企業課題の解決策を考えるような課題解決型の体験を、もっとしてみたい。

中学生設問：高校の職場体験や工場見学などで、会社や地域の課題の解決策を考えるような体験をしてみたい。

n=8,117 肯定 79.7%



n=11,731 肯定 77.9%



■ そう思わない ■ あまりそう思わない ■ 少しそう思う ■ とてもそう思う

企業や地域課題を扱う職業体験に関する興味・関心は高校生79.7%、中学生77.9%と高い。

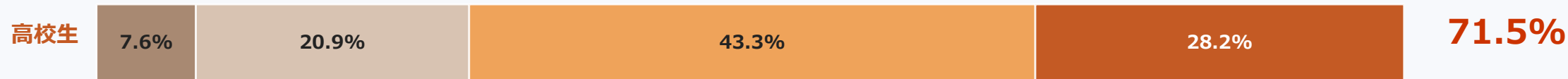
Q03 資格・専門技術を生かす地域産業への関心

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：技術や資格を身に付けて地域の産業に関わる仕事（農業・工業・商業・福祉など）に就くことを、自分の将来の進路の選択肢としてもっと真剣に考えてみたい。

中学生設問：将来、資格や専門的な知識・技術を身に付けて、地域の仕事（農業・工業・商業・福祉など）に関わることに興味がある。

n=8,117 肯定 71.5%



n=11,731 肯定 74.8%



そう思わない あまりそう思わない 少しそう思う とてもそう思う

高資格・専門技術を生かす地域産業への関心は高校生71.5%、中学生74.8%にとどまっている。

Q06 文系内容をデータや実験で考える学び

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

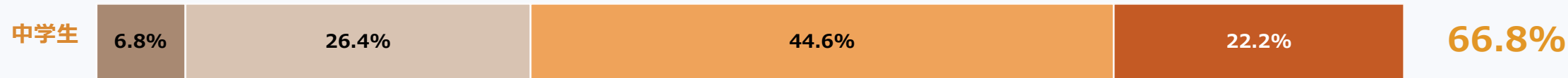
高校生設問：歴史・文学など文系の内容を「データや数字、実験の視点」から考えるような授業が、今よりもっとあるとよい。（例：町の歴史を人口変化の統計を使って分析する、物語を数学や理科の考え方をを使って科学的に検証するなど）

中学生設問：歴史・文学など文系の内容を「データや数字、実験の視点」から考えるような授業が、高校にあるとよい。（例：町の歴史を人口変化の統計を使って分析する、物語を数学や理科の考え方をを使って科学的に検証するなど）

n=8,117 肯定 65.6%



n=11,731 肯定 66.8%



そう思わない あまりそう思わない 少しそう思う とてもそう思う

文系内容をデータや実験で考える学びは高校生65.6%、中学生66.8%と低い。

Q08 データを用いて意見を伝える力

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：グラフや数字・データを使って自分の意見を人に伝えたり発表したりする力を、もっと身に付けたい。

中学生設問：グラフや数字・データを使って自分の意見を人に伝えたり発表したりする力を、高校でもっと身に付けたい。

n=8,117 肯定 78.5%



n=11,731 肯定 79.7%



そう思わない あまりそう思わない 少しそう思う とてもそう思う

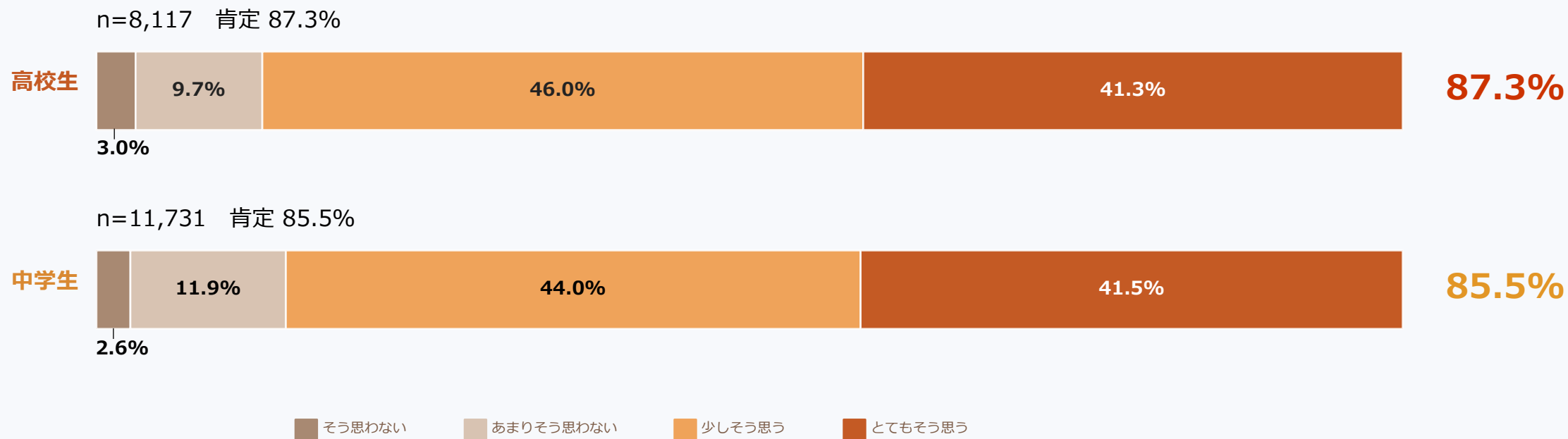
データを用いて意見を伝える力は高校生78.5%、中学生79.7%と高い。

Q09 データや根拠に基づいて判断する力

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：ニュースや社会問題について、データや根拠をもとに自分で考えて判断する力を、もっと身に付けたい。

中学生設問：ニュースや社会問題について、データや根拠をもとに自分で考えて判断する力を、高校でもっと身に付けたい。



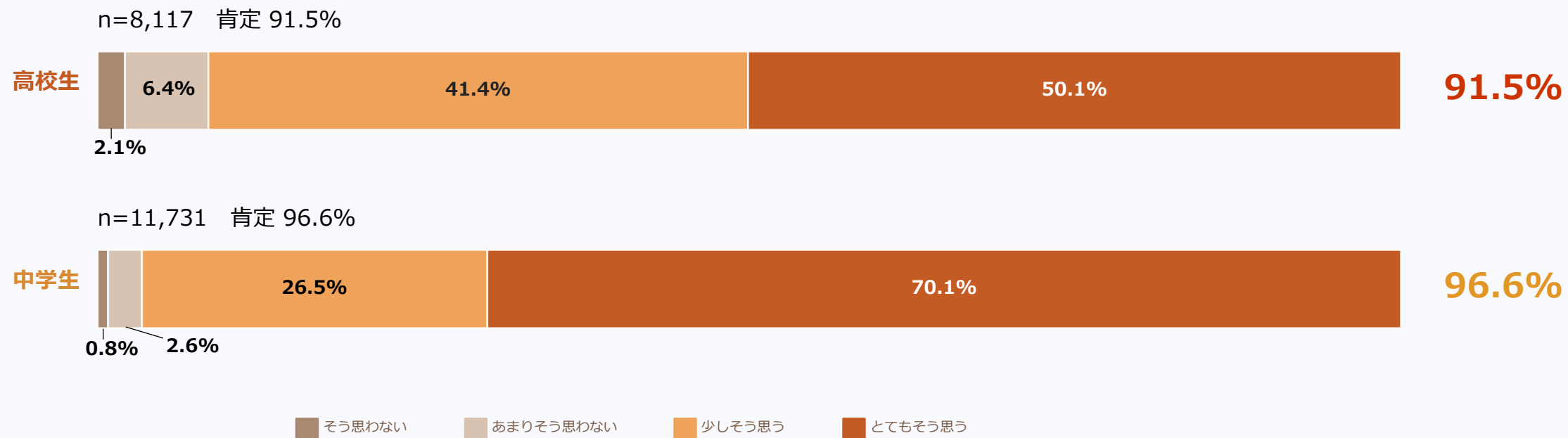
データや根拠に基づいて判断する力は高校生87.3%、中学生85.5%と高い。

Q11 自分に合ったペースや方法で学ぶ

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：自分の学び方のペースや得意な方法に合わせて学べる授業や時間が、今よりもっとあるとよい。

中学生設問：自分の学び方のペースや得意な方法に合わせて学べる授業や時間が、高校にあるとよい。



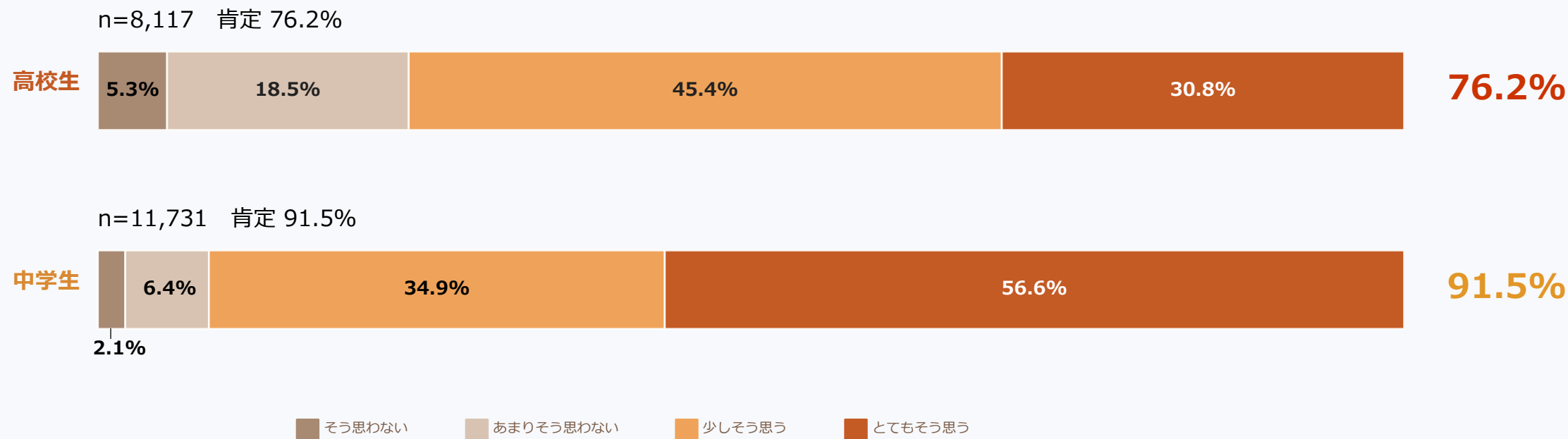
自分に合ったペースや方法で学ぶは高校生91.5%、中学生96.6%と非常に高い。

Q12 相談しやすい環境

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：悩みや困りごとを、先生やスクールカウンセラーなど学校の大人にもっと気軽に相談できる環境が、今よりもっとあるとよい。

中学生設問：悩みや困りごとを、先生やスクールカウンセラーなど学校の大人に気軽に相談できる環境が、高校にあるとよい。



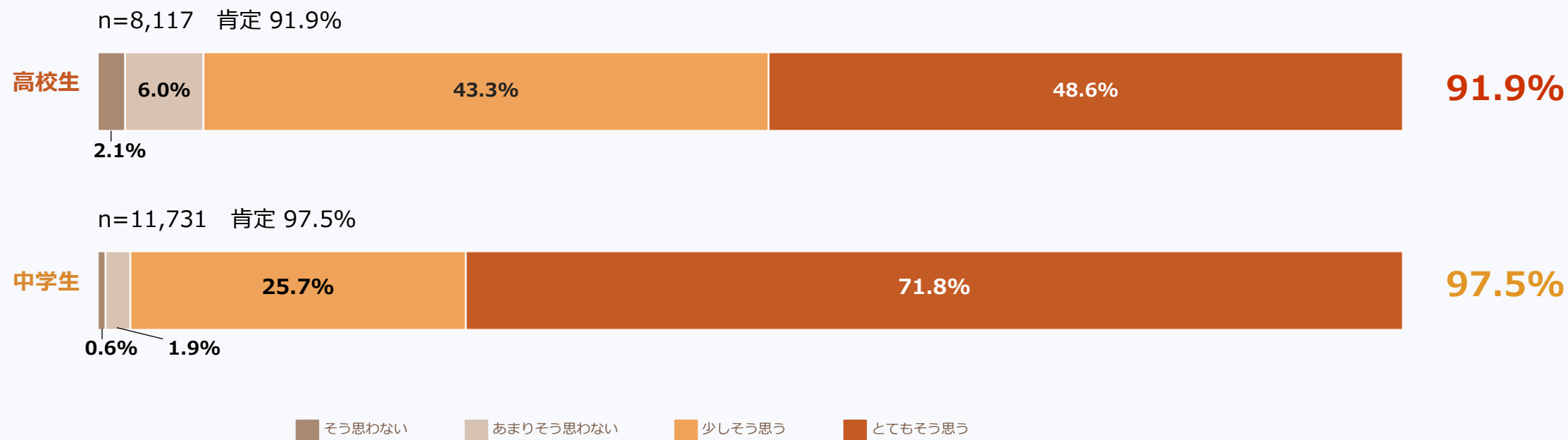
相談しやすい環境は高校生76.2%に対し中学生91.5%と中学生が非常に高い。

Q15 多様性を尊重した学ぶ環境

帯グラフ内の数値は回答割合。肯定的回答率は右端に表示。

高校生設問：一人ひとりが互いの違いを理解し、尊重し合いながら、多様な人と共に学べる環境が、今よりもっとあるとよい。

中学生設問：一人ひとりが互いの違いを理解し、尊重し合いながら、多様な人と共に学べる環境が、高校にあるとよい。



多様性を尊重した学ぶ環境は高校生91.9%、中学生97.5%と非常に高い。

中学生：性別別クロス集計

行は質問の短縮表現、セル内は肯定的回答率（％）。

質問項目	男性	女性	回答しない
Q01 地域に必要な仕事について学ぶ機会	80.0	78.0	71.3
Q02 企業や地域課題を扱う職業体験に関する興味・関心	80.4	75.5	66.3
Q03 資格・専門技術を生かす地域産業への関心	76.0	73.7	66.9
Q04 企業・専門家から学ぶ授業	84.1	85.4	75.1
Q05 地域課題解決への参加	76.3	73.0	63.0
Q06 文系内容をデータや実験で考える学び	74.2	59.0	67.4
Q07 理系内容を社会や人間の視点で考える学び	78.0	72.6	72.4
Q08 データを用いて意見を伝える力	83.6	75.6	75.7
Q09 データや根拠に基づいて判断する力	87.8	83.3	79.6
Q10 文理融合分野への関心	75.3	68.2	68.0
Q11 自分に合ったペースや方法で学ぶ	95.6	97.8	92.3
Q12 相談しやすい環境	88.8	94.6	81.8
Q13 他校・大学・オンライン等での授業機会	77.9	81.8	74.0
Q14 卒業後も学び続けようとする意欲	87.6	91.8	84.5
Q15 多様性を尊重した学ぶ環境	96.8	98.2	95.0
Q16 他校・大学等との共同探究の機会	78.5	76.8	76.8
Q17 専門家から学ぶ探究活動	82.9	79.9	80.1

高校生：性別別クロス集計

質問項目	男性	女性	回答しない
Q01 地域に必要な仕事について学ぶ機会	76.8	74.6	58.7
Q02 企業や地域課題を扱う職業体験に関する興味・関心	80.7	78.9	71.9
Q03 資格・専門技術を生かす地域産業への関心	76.8	66.8	61.1
Q04 企業・専門家から学ぶ授業	76.3	77.1	62.3
Q05 地域課題解決への参加	80.9	79.7	68.9
Q06 文系内容をデータや実験で考える学び	72.3	59.3	55.1
Q07 理系内容を社会や人間の視点で考える学び	79.1	68.0	64.1
Q08 データを用いて意見を伝える力	83.1	74.2	71.9
Q09 データや根拠に基づいて判断する力	89.0	85.8	80.2
Q10 文理融合分野への関心	76.8	67.6	65.9
Q11 自分に合ったペースや方法で学ぶ	90.9	92.3	84.4
Q12 相談しやすい環境	74.1	78.5	72.5
Q13 他校・大学・オンライン等での授業機会	73.4	73.8	67.7
Q14 卒業後も学び続けようとする意欲	86.4	88.7	76.0
Q15 多様性を尊重した学ぶ環境	90.9	93.2	83.8
Q16 他校・大学等との共同探究の機会	76.4	73.5	66.5
Q17 専門家から学ぶ探究活動	79.0	75.0	70.7

Q06において、中学生、高校生ともに女性の肯定的回答率が男性と比べて低い。



高校生：在籍学科別クロス集計

行は質問の短縮表現、セル内は肯定的回答率（％）。

質問項目	普通科	総合学科	工業科	商業科	農業科	家庭科	水産科	福祉科
Q01 地域に必要な仕事について学ぶ機会	73.2	70.2	85.4	81.6	86.5	72.9	91.7	76.9
Q02 企業や地域課題を扱う職業体験に関する興味・関心	77.8	76.0	88.3	81.6	90.3	79.8	87.5	76.9
Q03 資格・専門技術を生かす地域産業への関心	66.1	68.6	92.2	84.2	86.8	78.2	91.7	92.3
Q04 企業・専門家から学ぶ授業	74.1	76.1	85.4	74.7	87.2	81.9	83.3	92.3
Q05 地域課題解決への参加	78.0	78.4	88.3	81.8	89.6	82.4	91.7	92.3
Q06 文系内容をデータや実験で考える学び	63.9	61.2	76.9	66.7	75.3	58.5	75.0	84.6
Q07 理系内容を社会や人間の視点で考える学び	73.0	65.3	82.9	72.1	80.8	66.0	83.3	76.9
Q08 データを用いて意見を伝える力	79.9	71.2	81.8	76.4	77.3	66.0	87.5	92.3
Q09 データや根拠に基づいて判断する力	88.3	82.3	89.2	84.2	87.2	80.3	87.5	84.6
Q10 文理融合分野への関心	72.2	64.7	79.4	70.5	79.2	55.9	87.5	84.6
Q11 自分に合ったペースや方法で学ぶ	91.8	90.4	91.7	89.4	91.4	92.0	87.5	92.3
Q12 相談しやすい環境	74.6	76.2	79.9	78.8	84.5	77.1	79.2	100.0
Q13 他校・大学・オンライン等での授業機会	73.1	70.9	77.6	68.7	80.1	73.4	79.2	92.3
Q14 卒業後も学び続けようとする意欲	88.5	85.0	85.4	82.8	86.1	86.2	87.5	100.0
Q15 多様性を尊重した学ぶ環境	91.9	91.6	92.5	90.0	93.2	92.6	91.7	92.3
Q16 他校・大学等との共同探究の機会	73.8	70.9	80.5	75.8	83.4	70.2	79.2	92.3
Q17 専門家から学ぶ探究活動	76.7	72.1	82.1	75.8	83.0	68.6	87.5	84.6

普通科や総合学科に比べ、工業科や農業科、水産科などの専門学科の肯定的回答率の方が高い。

